	令和5年4月20日審議		
1	申請者	治験主任	山本 吉章
		2023–01	診療情報集積基盤(NCDA)を用いた抗てんかん薬を中心とした治療薬物 モニタリングが必要な内服薬の血中濃度へ及ぼす影響因子の網羅的解 析
国立病院機構が保有する診療情報集積基盤(以下、NCDA)を利用して、特殊研究の概要がん発作薬の体内動態を検討する。また、抗不整脈薬と抗てんかん発作薬のついても調査する。			
	判定	承認	本申請は承認された。
2	申請者	治験主任	山本 吉章
血液中及び髄液中N−アセチルグルコサミン及びグルコサミン 症との関連性に関する探索的研究			血液中及び髄液中N-アセチルグルコサミン及びグルコサミン濃度と認知症との関連性に関する探索的研究
		アルツハイマー病を含む認知症患者を対象として、血漿中及び髄液中のGlcNAc及びグルコサミン濃度測定することで、以下の点を明らかにする。 1)認知症患者と非認知症患者での血漿中及び髄液中のGlcNAc及びグルコサミン濃度の違い 3)血漿中及び髄液中のGlcNAc及びグルコサミン濃度が、認知症の早期診断及び病状進行の内因性マーカーとなり得るかの探索 3)認知症患者の行動・心理症状(BPSD)と血漿中及び髄液中のGlcNAc及びグルコサミン濃度の関連性	
	判定	承認	本申請は承認された。